

令和6年度とよたシニアアカデミー通年コース

文化工芸学科 11月の講座風景

2班:古川美術館ほか
4班:豊田市博物館
5班:豊田市美術館、博物館
6班:トヨタ会館

美術館へGO! 11/6



メンバーで感想を共有します



トヨタ会館では試乗体験も



1班と3班が、「民芸館へGO!」

【受講生ふりかえりより】
●「アイヌの美しき手仕事」で細かい手仕事の作品を沢山見た。暮らしの中で工夫されて使われている道具なども面白かった。班行動の見学は楽しかった。●独特な模様(遠くからは大きな目に見える)と細かい彫刻の刀など、北の大地に生きてきた民族の暮らしが分かりました。

11月は、教室を飛び出して見学三昧!「美術館へGO!」は班毎に行先を決め、それぞれに出かけて来ました。「お茶畑の見学」では、SDG'sを大切に茶づくりに取り組む若い農家のお話に心を打たれ、「お寺へ行こう!」では、本堂や庭園、茶室、隣接するこども園を見学させて頂きました。お寺に残る日本の文化を感じつつ、時代と共に変わっていくものや、お寺が地域で担う役割についても考える貴重な体験をしました。お抹茶のおもてなしが嬉しかったです。

お茶畑の見学 ~農家の心意気に学ぶ~11/13



講師:石川龍樹氏



あのファンは、霜取り用です



お茶の花



下山の畑では一度も農薬を使っていません



きれいに手入れされた広大なお茶畑

【受講生ふりかえりより】
●よく手入れされた一面の茶畑は、農家の「茶を思う心」を表していました。●三代に渡り育ててきた畑は素晴らしいと思った。日本的な心遣いも「サステナブル」、自分がしてもらって嬉しかったことを忘れずにお返しをしようと言われた言葉が心に残りました。●「食は命なり」厳しい農作業の結果として頂く食物、作って頂く農家への感謝の気持ちを新たにしました。

お寺へ行こう! 11/20



神龍寺住職さんからお寺の歴史を聞く受講生の皆さん



庭園、竹で作った雨樋には趣があります...



お抹茶のおもてなしを頂きました



講師:住職さん、茶人の伊藤さん、庭師の森さん

【受講生ふりかえりより】
●神龍寺の成り立ちから現在までの非常に興味深いお話をご住職よりお聞きできて良かったです。●本堂でのお寺の歴史と地域貢献の話、お庭の説明、お茶席、こども園見学と盛りだくさんの内容でした。お茶は、本来楽しむもの、素の人と人との交流との説明を聞き、茶道に対する認識を変える事ができた。